

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	120	学校名	仙台市立北中山小学校	校長名	高橋 正行
------	-----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

人と環境に優しい取り組みをしよう



2 取組の紹介

【季節の花植え】

今年度は、1～3年生が、植木鉢を一人一つずつ管理して、アサガオ(1年)、野菜(2年)、ホウセンカ(3年)を育てています。また、4～6年生が校地内の花壇の緑化に取り組みました。花壇の緑化では、昨年の秋から春までの草花の除去と土づくり、苗の植え付けを分担して行いました。春には、サルビア・マリーゴールド・ペゴニアなどの苗を、秋には、パンジー・チューリップ・ハボタンなどの苗を植えました。

【ひまわりプロジェクト】

学校と地域のつながりを深めることを目的に、東日本大震災を乗り越えた「ど根性ひまわり」を南中山中学校区の3校で育てています。地域にひまわりの花を咲かせる活動を通して、防災の意識を高めようという願いが込められています。

環境委員会が中心となって花壇のひまわりの世話をしたり、プロジェクトを進めたりしました。「自分だけのひまわり」や「ぬり絵」、「川柳」など、学校内にもひまわりの絵を咲かせて明るくしようという取組を行い、それぞれ優秀作品を展示しました。



【古紙回収・ごみの分別】

委員会活動では、環境委員が各学年に古紙回収ボックスを設置し、集め、種類やサイズごとに分別しています。

職員室では、全てのごみ袋に小さいビニール袋が取り付けられています。プラスチックごみと普通ごみが混ざらないように、プラごみはビニール袋の中へ、普通ごみはごみ箱の中へと、全職員が意識してごみの分別をしています。日々の小さなことから当たり前前に活動できるよう、全校で取り組んでいます。



3 取組の成果(児童生徒の変容)

1～3年生は、アサガオや野菜、ホウセンカを自分の植木鉢で育てることによって愛着が湧き、「私のアサガオ」「僕のホウセンカ」という意識を持つことができました。合わせて、自分の植木鉢が学校の景観をきれいになっていることにも気付きました。4～6年生は、中心となって学校の花壇を整備したり、花の世話をしたりしました。全校の児童には、校内の環境をきれいに整えようという気持ちが高まっています。